



平成25年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年9月28日

上場取引所 東

上場会社名 日本エンタープライズ株式会社
コード番号 4829 URL <http://www.nihon-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 植田勝典

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 田中勝

TEL 03-5774-5730

四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第1四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第1四半期	902	43.0	92	32.8	92	27.2	43	7.6
24年5月期第1四半期	631	13.2	69	61.6	72	66.8	40	237.4

(注) 包括利益 25年5月期第1四半期 243百万円 (467.7%) 24年5月期第1四半期 42百万円 (231.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第1四半期	116.03	—
24年5月期第1四半期	107.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第1四半期	4,010	3,392	81.7	8,695.81
24年5月期	3,577	3,180	85.7	8,132.79

(参考) 自己資本 25年5月期第1四半期 3,278百万円 24年5月期 3,066百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	130.00	130.00
25年5月期	—	—	—	—	—
25年5月期(予想)	—	0.00	—	150.00	150.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,590	28.6	325	6.8	335	5.3	200	17.6	530.50

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※従来、第2四半期連結累計期間の業績予想を記載しておりましたが、当社は売上高・利益ともに下期に偏重する傾向があるため、当該期から第2四半期連結累計期間の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、【添付資料】P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期1Q	377,000 株	24年5月期	377,000 株
② 期末自己株式数	25年5月期1Q	— 株	24年5月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期1Q	377,000 株	24年5月期1Q	377,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるモバイルコンテンツを取り巻く環境は、iPhoneやAndroid端末等のスマートフォン（高性能携帯電話）の普及が本格化してきており、様々なアプリをはじめとした新たなサービスが創造される中、スマートフォン関連の市場は伸展しております。また、SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）の成長に伴い、ソーシャルゲーム市場は今後も拡大が見込まれております。

これらの状況において、当社グループといたしましては、高機能で付加価値の高いサービスの開発・提供及び新しい事業モデルの構築を推進し、より安定した企業基盤の確立と事業拡大に向けた一層の企業努力を重ねてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は9億2百万円（前年同四半期比43.0%増）、営業利益は92百万円（同32.8%増）、経常利益は92百万円（同27.2%増）、四半期純利益は43百万円（同7.6%増）となりました。なお、当第1四半期連結会計期間より、重要性が増した株式会社フォー・クオリアを連結の範囲に含めております。

各セグメントの業績は、次のとおりです。

<コンテンツサービス事業>

コンテンツサービス事業におきましては、フィーチャーフォン（従来型携帯電話）からスマートフォンへの移行が進む中、配信するコンテンツを自社制作することで「提供コンテンツの権利を自社で保有」する当社独自のビジネスモデルをベースに、提供サイトの充実化を進めつつ、自社広告媒体を有効に活用してまいりました。

移動体通信事業者の公式サイトについては、減少傾向にあるフィーチャーフォン向け公式サイトの収益力の維持に努める一方、スマートフォン向け公式サイトの充実化を行うと同時に、移動体通信事業者の施策に合わせた対応を積極的に進めつつ、自社広告媒体「店頭アフィリエイト」を有効に活用しながら、有料会員の新規獲得に努めてまいりました。

その他、携帯電話販売会社と共同展開する有料会員サービスについて、市場拡大を背景に、新規獲得を増進させてまいりました。

海外では、中国において、2G、2.5G向けゲームコンテンツを配信しつつ、3G回線及びスマートフォン端末の拡大を見据え、事業ドメインを電子コミックの配信サービスと位置付け、中国の作家や出版業界と連携しながら、携帯電話向け電子コミックの配信を行ってまいりました。

以上の結果、コンテンツサービス事業の売上高は4億79百万円、セグメント利益は1億39百万円となりました。

<ソリューション事業>

ソリューション事業におきましては、企業における「スマートフォンを活用したプロモーション」をはじめ、「モバイルサイト構築」「運用業務」「ユーザーサポート業務」「デバッグ業務」「サーバ保守管理業務」等のサービス提供を行ってまいりました。また、当社の連結子会社である株式会社フォー・クオリアとの連携を強化し、スマートフォン向けコンテンツの開発スピード・提供量・品質を充実させてまいりました。

その他、広告ビジネス「店頭アフィリエイト」については、スマートフォンの拡大に合わせ、携帯電話販売店との協業を積極的に展開してきた結果、獲得件数を大幅に増進させました。

海外では、中国において、企業向けにフィーチャーフォンやスマートフォンを活用したビジネス展開の営業を強化するとともに、中国移動体通信事業者である中国電信股份有限公司上海分公司と「携帯電話等の販売及び代理店業務等」において業務提携し、携帯電話販売店のオープンに向けた準備を進めてまいりました。

以上の結果、ソリューション事業の売上高は4億22百万円、セグメント利益は88百万円となりました。

※店頭アフィリエイト・・・携帯電話販売店にて、来店顧客向けにコンテンツ販売を成功報酬で行うリアルアフィリエイト

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して4億33百万円増加し40億10百万円となりました。流動資産は、主に現金及び預金の増加により前連結会計年度末と比較して1億62百万円増加し26億69百万円となりました。固定資産においては、主に投資有価証券の増加により前連結会計年度末と比較して2億70百万円増加し13億41百万円となりました。

負債につきましては、繰延税金負債の増加により前連結会計年度末と比較して、2億21百万円増加し6億18百万円となりました。

純資産につきましては、剰余金の配当等がありましたが、四半期純利益の計上及びその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末と比較して2億12百万円増加し33億92百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の連結業績予想につきましては、平成24年7月10日公表の連結業績予想値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、重要性が増した株式会社フォー・クオリアを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年5月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,975,454	2,111,138
受取手形及び売掛金	458,497	496,687
商品	1,877	1,550
仕掛品	5,141	11,635
貯蔵品	215	312
その他	65,563	48,373
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	2,506,550	2,669,497
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	25,419	26,802
土地	12,400	12,400
その他（純額）	32,870	29,463
有形固定資産合計	70,690	68,665
無形固定資産		
のれん	145,203	137,274
ソフトウェア	174,527	174,663
その他	166	148
無形固定資産合計	319,898	312,085
投資その他の資産		
投資有価証券	260,854	561,362
長期預金	300,000	300,000
その他	139,910	119,965
貸倒引当金	△20,798	△20,798
投資その他の資産合計	679,966	960,529
固定資産合計	1,070,555	1,341,280
資産合計	3,577,105	4,010,778

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	146,322	189,356
未払法人税等	45,343	32,554
賞与引当金	12,424	15,063
役員賞与引当金	8,800	8,161
その他	148,156	217,444
流動負債合計	361,047	462,580
固定負債		
退職給付引当金	11,294	15,378
その他	24,304	140,230
固定負債合計	35,599	155,609
負債合計	396,646	618,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	595,990	595,990
資本剰余金	473,942	473,942
利益剰余金	1,938,214	1,952,870
株主資本合計	3,008,148	3,022,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,946	257,258
為替換算調整勘定	2,969	△1,743
その他の包括利益累計額合計	57,915	255,515
少数株主持分	114,395	114,269
純資産合計	3,180,458	3,392,588
負債純資産合計	3,577,105	4,010,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)
売上高	631,112	902,540
売上原価	271,376	462,581
売上総利益	359,735	439,958
販売費及び一般管理費	290,067	347,461
営業利益	69,668	92,496
営業外収益		
受取利息	1,898	1,701
受取配当金	1,858	1,126
受取賃貸料	390	390
貸倒引当金戻入額	600	—
持分法による投資利益	1,300	—
その他	750	261
営業外収益合計	6,797	3,479
営業外費用		
支払利息	—	17
持分法による投資損失	—	3,089
為替差損	3,714	348
その他	122	103
営業外費用合計	3,836	3,559
経常利益	72,629	92,417
特別利益		
投資有価証券有償減資払戻差益	4,400	—
特別利益合計	4,400	—
特別損失		
固定資産除却損	56	—
災害義援金	31	41
特別損失合計	87	41
税金等調整前四半期純利益	76,941	92,375
法人税、住民税及び事業税	36,332	34,817
法人税等調整額	△1	11,637
法人税等合計	36,330	46,455
少数株主損益調整前四半期純利益	40,611	45,919
少数株主利益	△43	2,177
四半期純利益	40,654	43,741

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	40,611	45,919
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,378	202,312
為替換算調整勘定	3,666	△4,712
その他の包括利益合計	2,288	197,600
四半期包括利益	42,899	243,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,943	241,342
少数株主に係る四半期包括利益	△43	2,177

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計 (注)
	コンテンツ サービス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	309,769	321,343	631,112	—	631,112
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6,758	6,758	△6,758	—
計	309,769	328,101	637,871	△6,758	631,112
セグメント利益	120,008	83,246	203,255	△133,587	69,668

(注) セグメント利益の調整額の主なものは、各事業セグメントに帰属しない管理部門等の一般管理費△133,587千円であります。

セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計 (注)
	コンテンツ サービス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	479,909	422,631	902,540	—	902,540
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	9,462	9,462	△9,462	—
計	479,909	432,093	912,002	△9,462	902,540
セグメント利益	139,948	88,497	228,446	△135,949	92,496

(注) セグメント利益の調整額の主なものは、各事業セグメントに帰属しない管理部門等の一般管理費△135,949千円であります。

セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。